

2021年11月25日

京都信用金庫



## ポストコロナにおける観光サービス産業の新たな価値創造に向けた連携協定締結 及び 「京都観光MICEビジネスプランコンテスト」の開催等について

京都信用金庫（本店：京都市下京区、理事長：榊田 隆之）と公益社団法人 京都市観光協会（京都市中京区、会長：田中 誠二）は、ポストコロナを見据えた観光産業の活性化を通じた京都経済の発展に寄与するために、下記の通り、連携協定を締結しました。

本協定に基づく具体的な取組の第一弾として、「京都観光MICEビジネスプランコンテスト」を実施します。このコンテストは京都観光に関する社会課題の解決に向けた機運の醸成、及び次代を担う事業者や人材による起業・創業等の新たなチャレンジを促進することを目的に、ビジネスプランを募集するものです。

当金庫は本協定をもとに、持続可能な京都観光の実現に向け、今後も継続的な取組を行うことで地域の発展に寄与してまいります。

### 記

#### 1. 連携協定の締結日

2021年11月25日（木）

#### 2. 連携協定の内容

- (1) 地域や市民と共生した観光地づくりに関すること
- (2) 観光産業、サービス産業のDX（デジタルトランスフォーメーション）推進に関すること
- (3) 観光産業、サービス産業における担い手の育成に関すること
- (4) 持続可能な京都観光の実現に向けたサステナブルツーリズム推進に関すること
- (5) ビジネスイベント（MICE）等の誘致促進を通じた地域活性化に関すること

#### 3. 当面の取組

- (1) 京都観光MICEビジネスプランコンテストの開催

京都観光モラル<sup>※1</sup>や、サステナブルツーリズム<sup>※2</sup>、MICE<sup>※3</sup>の観点から、コロナ禍後を見据えて、京都観光に関する社会課題の解決や地域経済の発展に資するビジネスプランを募集し、次代を担う事業者や人材による起業・創業等の新たなチャレンジを支援します。

- ※1 観光事業者・従事者、観光客、市民の皆様が、お互いに尊重しあい、思いを一つにし、かけがえのない京都を未来へと引き継いでいくため、京都観光に関わる全ての皆様に大切にしていきたいこととして、とりまとめたものです。2020年11月に京都市及び京都市観光協会の連名で策定しました。
- ※2 観光地の本来の姿を持続的に保つことができるように、観光地の開発やサービスのあり方を見定めた設定が施された旅行体験や観光産業のことです。
- ※3 Meeting（会議・研修・セミナー）、Incentive tour（報奨・招待旅行）、ConventionまたはConference（大会・学会・国際会議）、ExhibitionまたはEvent（展示会）の頭文字をとった造語で、業務目的旅行の一つの形態です。

## （2）業界関係者の交流や意見交換の場の提供

京都観光に携わる事業者や、京都における観光ビジネスを志す起業家、学生などが交流し意見交換できるようなイベント開催等を行い、ビジネスプランコンテストへの応募や、参加者間の協業によるイノベーションの創出を狙います。



左より

京都信用金庫 理事長 榊田 隆之

公益社団法人 京都市観光協会 会長 田中 誠二 様

以上